

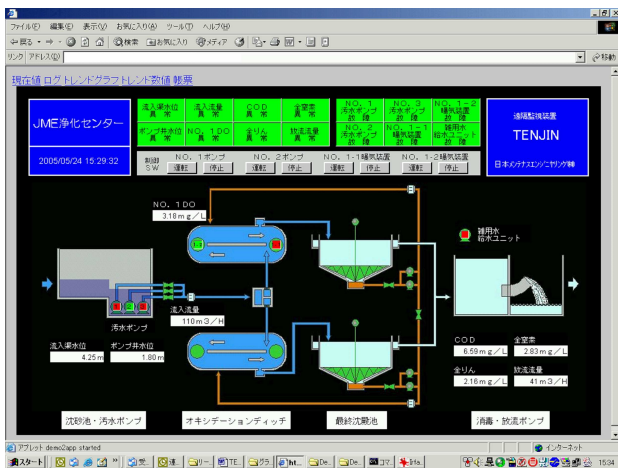


- インターネットのホームページ感覚で閲覧できる  
**導入費・運用費ともに安価**な、小規模施設向けの遠隔監視装置です！！
- 維持管理のプロの目から見た**必要最小限の監視項目\*1を、必要最小限の費用で**監視します！！
- インターネット環境\*2があれば、**いつでも、誰でも\*3、どこからでも**監視が可能です！！

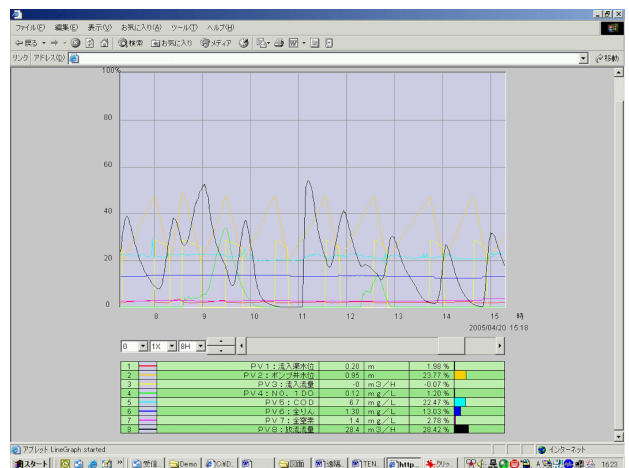
※1 お客様のご要望に応じて監視点数を増やすことが可能です    ※2 FOMA 回線使用の場合を除きます  
※3 Web 画面の閲覧にはユーザ ID およびパスワードが必要です

## ■ Web 画面

次のようなグラフィック画面およびトレンドグラフ画面のほか、現在値画面・トレンドデータ数値画面・ログ画面・帳票画面を表示することが可能です。(帳票データは CSV ファイルとして保存が可能です)  
また、携帯電話からは、携帯電話専用の現在値と 1 時間毎のトレンド数値画面を見ることができます。



グラフィック画面



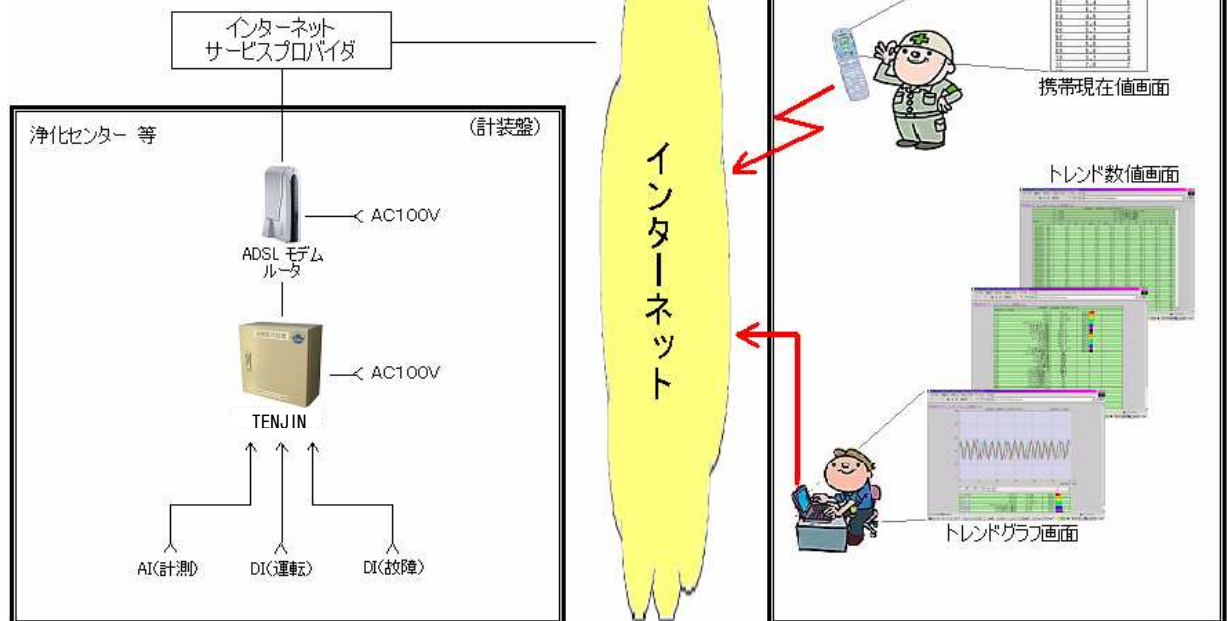
トレンドグラフ画面

## ■ システム構成例 (ADSL 回線使用の場合)

### <費用>

導入費: TENJIN、ADSL モデム、ルータ、(パソコン、携帯電話、プリンタ)

運用費: ADSL 回線のプロバイダ使用料(毎月)



## ■通信環境 (TENJIN 側)

Ethernet (推奨) (ADSL 回線、ISDN 回線、FTTH 回線)	TENJIN 側に固定 IP アドレスを割り当てるため、プロバイダから固定 IP を取得できるサービスに加入する必要があります また、ルータが別途必要となります (ADSL の場合はルータ機能内蔵のモデムでも可)
FOMA (NTT ドコモの packet 通信サービス)	監視用パソコン側に ISDN 回線及び NTT ドコモとの FOMA-LAN 契約※4 が必要です ※4 監視用パソコン側の ISDN 回線と FOMA 網を接続するための契約です
公衆回線	一般公衆回線を使用します

## ■仕様

機能の概要	リアルタイムでデータ収集、記録を行うとともに、インターネット等の通信網を通じて、パソコンの Web ブラウザによる監視等の機能を有する
記憶容量	2MB (監視データ記録用)
信号入力	リモート I/O または PLC とのデータ伝送とする
処理点数	AI アナログ (計測) 入力: 8 点 (最大 64 点)
	PI パルス入力: なし (最大 16 点)
	DI デジタル (接点) 入力: 12 点 (最大 128 点)
	DO デジタル (接点) 出力: 4 点 (最大 64 点)
主要機能	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 事象検出機能</li> <li>② 事象ログ機能</li> <li>③ トレンド記録機能</li> <li>④ 帳票作成機能 (積算機能付) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日報</li> <li>・ 月報</li> <li>・ 年報</li> </ul> </li> <li>⑤ 通信機能 (E メール通報: 最大 8 ヶ所)</li> <li>⑥ Web 機能 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 携帯画面表示</li> <li>・ PC 現在値表示</li> <li>・ PC トレンドグラフ表示</li> <li>・ PC トレンド数値表示</li> <li>・ PC ログ表示</li> <li>・ PC 帳票表示</li> <li>・ PC グラフィック表示</li> </ul> </li> <li>⑦ FTP 機能</li> </ol>
RAS 機能	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 自己診断機能</li> <li>② 外部警報入出力機能</li> </ol>
アイソレーション	内蔵
保護構造	IP54 に準拠
供給電源	AC100V

## ■データ処理

データ収集	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 0.5 秒周期でデータの収集を行う</li> <li>② 計測入力値及び接点入力値に対して工業値変換を行う</li> </ol>
データ検定	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 設定された閾値に対し、入力データがこれを超えているかどうかの検定を行う</li> </ol>
日報 / 月報 / 年報の作成	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 毎正時に日報データを作成し、ファイルに格納する</li> <li>② 日報データより月報データを作成しファイルに格納する</li> <li>③ 月報データより年報データを作成しファイルに格納する</li> </ol>
ファイル処理	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 日報データ 11 日分 (当日含む)、月報データ 13 ヶ月分 (当月含む) および年報データ 2 年分 (当年含む) を内蔵メモリに記録する</li> <li>② 収納されたデータは、FTP 機能により自動または手動で CSV 形式のファイルを監視用パソコンに転送する (最大 2 ヶ所)</li> </ol>

## ■Web 画面

携帯画面表示	計測入力の現在値と当日分 1 時間毎のトレンドデータ、または計測入力、接点入力の現在値を携帯電話画面に表示する。
PC 現在値表示	計測入力および接点入力の現在値を表示する。表示データは 10 秒毎に更新する。
PC トレンドグラフ表示	計測入力を折れ線グラフ表示する。同時に計測入力値を実量値で表示する。表示データは 1 分毎に更新する。
PC トレンド数値表示	計測入力の系列データ (1 分毎) 7 日分を数値表示する。
PC ログ表示	過去に発生した履歴を事象が発生した順にタイムスタンプ付で表示する。
PC 帳票表示	日報 11 日分 (当日含む)、月報 13 ヶ月分 (当月含む) および年報 2 年分 (当年含む) を表示する。
PC グラフィック表示	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 計測入力の現在値および警報を表示する</li> <li>② 接点入力の状態を表示する</li> <li>③ 計測入力をアナログ演算し、出力値を表示する</li> <li>④ 接点入力を論理演算し、出力を表示する</li> <li>⑤ 画面上から遠隔制御を行う (機器の ON/OFF 等)</li> </ol>

## ■その他

- ・ お客様の設備から信号を取り出す際に、既設設備のメーカーによる工事が必要な場合があります。この場合、工事費用が別途必要になります。
- ・ ご注文から運用開始まで、およそ 2 ヶ月必要です。(監視点数により異なります)

< 本製品についてのお問い合わせ先 >

日本メンテナンスエンジニアリング株式会社  
企画部

〒530-0035 大阪市北区同心一丁目 7 番 14 号

TEL: 06-6355-3000 FAX: 06-6882-0717